

提出物

① 応募用紙

本用紙の応募用紙もしくはウェブサイト
(<http://www.pref.ehime.jp/>) より
フォームをダウンロードし、必要事項を記入してください。

② プレゼンテーションシート

A3サイズ横使いでレイアウトし、1枚に個人や団体の取り組みを簡潔
にまとめて作成、添付してください。特にフォーマットはございません。
※ご提出いただいた資料はお返しできませんのでご了承ください。

提出方法

郵送の場合

応募用紙とプレゼンテーションシートを下記応募先まで郵送ください。

メール送信の場合

応募用紙とプレゼンテーションシートを添付のうえ、下記メールアドレスまでお送りください。メールのタイトルは「48時間デザインマラソン愛媛編応募書類」としてください。データが添付容量を超える場合(2MB以上)、データ送付サービス等をご利用ください。

応募締切：2017年8月28日(月)※必着

応募・お問い合わせ先

愛媛県保健福祉部生きがい推進局障がい福祉課(担当：障がい支援係)

愛媛県松山市一番町四丁目4番地2

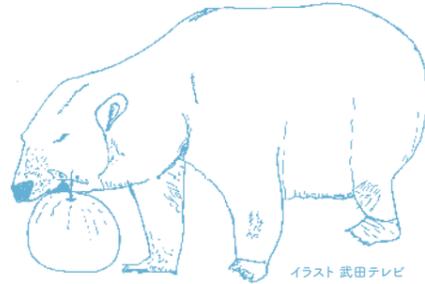
TEL：089-912-2424(係直通) FAX：089-931-8187

※E-mail：syougaihus@pref.ehime.lg.jp

(※データ添付量が2MBを超える場合はこちらのアドレスへ送信してください→office@ableart.org)

※Web：http://www.pref.ehime.jp/

愛媛県トップページ>健康・医療・福祉>障がい者福祉>相談窓口・支援等



ご確認ください

- 障がいのある参加者の応募に際しては、必ず障がいのある参加者ご自身(と場合によりご家族や後見人等)の同意を得たうえでご応募ください。
- 福祉事業所の応募に際しては代表者の同意を得たうえでご応募ください。
- 愛媛県と企画運営するNPO法人エイブル・アート・ジャパンは、活動を紹介する目的で、写真を撮影し、取材をさせていただきます。また、これらの写真やテキストは展示会などで展示・掲載したり、ウェブサイト・映像・印刷物などで広報や宣伝のために編集のうえ使用することがあります。

●個人情報の利用目的

- ①ご応募いただいた方の個人情報に関しては、選考結果の通知、本プロジェクトの運営に必要な範囲でのみ利用します。
- ②上記目的の他、ご本人または代理の方の同意を得た範囲内で利用させていただく場合があります。
- ③応募者の個人情報をご本人または代理人の方の同意なく利用し目的達成に必要な範囲における業務委託以外の第三者に開示・提供いたしません。ただし、法律のもとに正当に請求された場合はこの限りではありません。

応募用紙(※必須事項)

応募用紙はウェブサイト(<http://www.pref.ehime.jp/>)からもダウンロードできます。

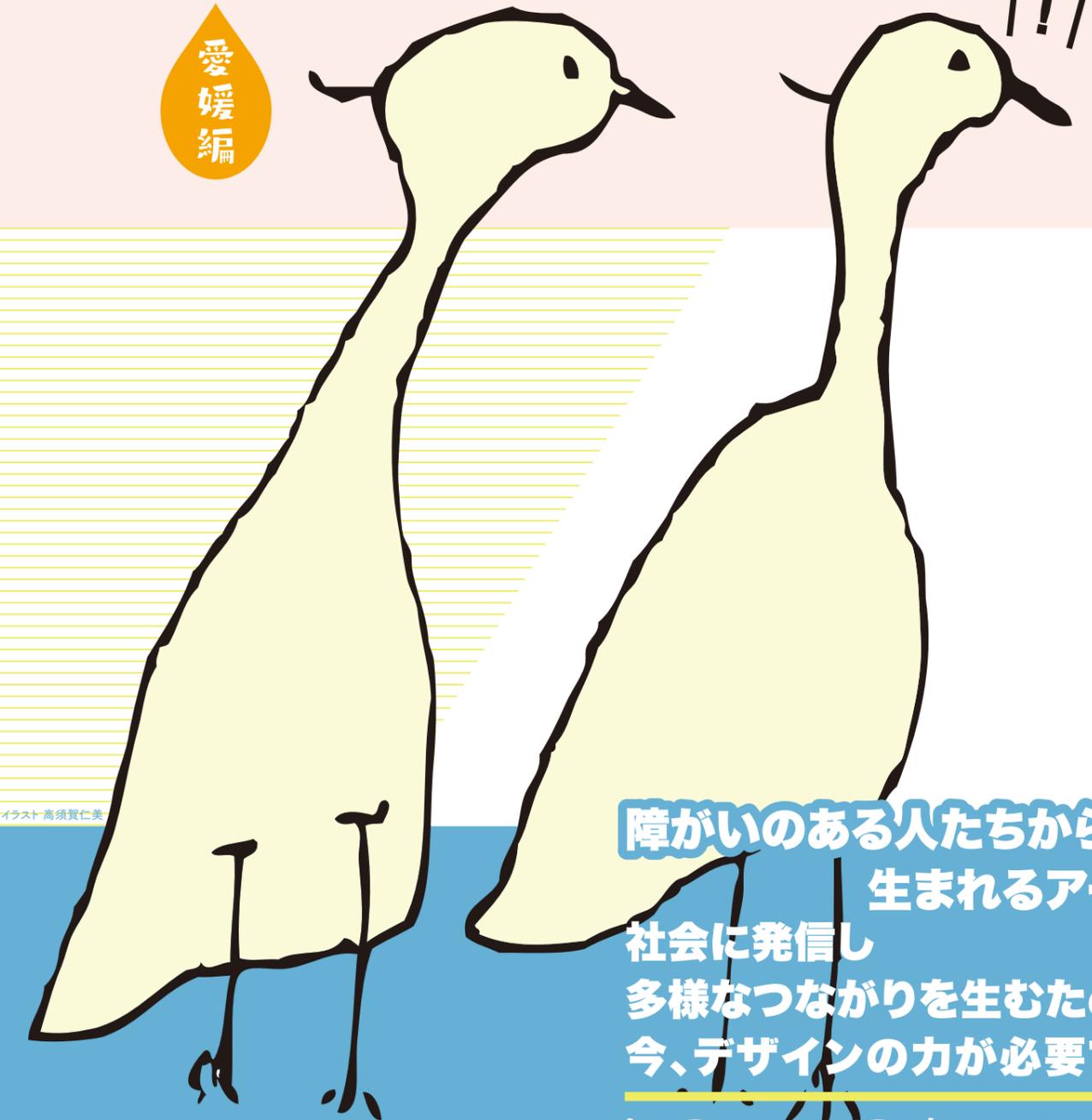
発送時にはプレゼンテーションシートの同封をお忘れなく。

(ふりがな) ※お名前(グループの場合は事業所名・アトリエ名)		(ふりがな) ※代表者名 or 担当者名(グループの場合のみ。障がいのある参加者と連絡担当者が異なる場合は担当者名)
※住所(グループの場合は所在地)		※応募のきっかけ
※電話番号		※応募の動機
E-mail		
WEBサイト	FAX	

48時間 デザイン マラソン

愛媛編

参加者大募集!



障がいのある人たちから
生まれるアート

社会に発信し
多様なつながりを生むために
今、デザインの力が重要です

2017 9/13 水曜日 ▶ 14 木曜日

10:00 ~ 16:00 エミフルMASAKI
エミフルホールA
(愛媛県伊予郡松前町筒井850番)

主催 愛媛県(平成29年度障がい者文化芸術祭開催事業)
企画運営 NPO法人エイブル・アート・ジャパン
協力 一般財団法人たんぼの家

※この事業は「三浦保」愛基金を活用して実施しています。

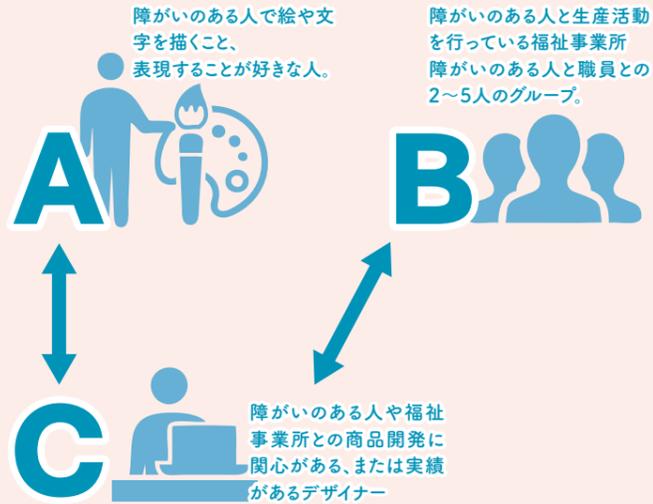
このたび、愛媛県は障がい者文化芸術祭を開催します。そのプログラムのひとつとして、2017年9月13日(水)・14日(木)の2日間、エミフルMASAKIで「48時間デザインマラソン愛媛編」を実施します。48時間デザインマラソンは、インクルーシブデザインという平等と相互利益に基づく共同デザインプロセスを用いて、デザイナーと社会的弱者といわれる障がい者や高齢者達との創造的なパートナーシップを開発するものです。この愛媛編では、障がいのある人たちの描く絵画やデザインを手がかりに、「社会とつなぐ」をキーワードとした商品開発のアイデアを競います。

なお、今回のデザインマラソンはアイデアのコンテストとし、実際の商品製作までは実施しません。

活動内容とプロセス

48時間デザインマラソン開催

Process 1 2日間集中的にデザインに取り組む「48時間デザインマラソン愛媛編」をエミフルMASAKIで実施。右記募集対象から、A+C、B+Cの組み合わせをつくり、「社会とつなぐ」をキーワードとした商品開発のアイデアを競うワークショップを行います。ここで検討されるアイデアは、障がいのある人の著作物を商品のデザインに生かす場合、障がいのある人が持っている感性や特性を商品のアイデアに生かす場合、障がいのある人が利用する福祉事業所の資源(人材・道具・生産能力等)を商品開発に生かす場合、以上の3つを想定しています。



Process 2 アイデア発表!

各チームの商品アイデアを発表! チームごとに個性的な発表を期待しています。



Process 3 審査発表!

審査員による審査を経て結果発表を行います。



アイデアの審査基準

協働性

障がいのある人とともにつくるといった視点や着想がある

解釈

地域やテーマに応じた取り組みとなっている

経済性

商品化できる可能性がある

影響力

情報発信に積極的で、人に影響を与える可能性がある

デザイン

造形的に美しく、機能性も考慮されている

日時

2017年9月13日 水曜日 - 14日 木曜日
10:00 ▶ 16:00

会場

エミフルMASAKI・エミフルホールA
(愛媛県伊予郡松前町筒井850番)

募集対象と定員

定員30人。参加者は愛媛県在住/在学/在勤の方を優先とします。定員に達しない場合はこの限りではありませんので、詳しくはお問い合わせください。

- A** 障がいのある人で絵や文字を描くこと、表現することが好きな人。
※同伴者の有無と、サポートの必要がある場合はその内容をあらかじめお知らせください。
- B** 障がいのある人と生産活動を行っている福祉事業所
障がいのある人と職員との2～5人のグループ。
- C** 障がいのある人や福祉事業所との商品開発に関心がある、または実績があるデザイナー

参加費 無料

ただし、エミフルMASAKIまでの交通費、昼食代は各自ご負担ください。

参加者の決定について

応募者多数の場合、書類審査により参加者を決定します。書類審査は、ファシリテーターのライラ・カセムさん、主催者である愛媛県保健福祉部生きがい推進局障がい福祉課、企画運営を担当しているNPO法人エイブル・アート・ジャパンが行います。

審査員

48時間デザインマラソン 愛媛編
ワークショップファシリテーター

ライラ・カセム
Laila Cassim グラフィックデザイナー・研究員

東京大学先端研 特任助教。
社会から取り残されたグループのエンパワメントにインクルーシブデザインのプロセスと視覚伝達デザインのスキルをツールとして利用することに力を入れて、作品制作と研究に取り組んでいる。おもな仕事に、全国各地の障がい福祉施設で利用者・スタッフと信頼関係を築き上げ、対等の立場でアート活動を元に商品の企画・制作と開発に携わる。



審査員

山内 敏功 ビンデザインオフィス代表

1972年(株)エイリーフォーに入社、森永乳業、明星食品等のパッケージデザインを企画制作。1980年から愛媛県に再び拠点を戻し、地域商品のパッケージデザインにはじまり、商業施設、道の駅、幼稚園、企業、一次産業、自治体などのブランディングデザインを手がける。今後も地域の人達とともにデザイン手法を軸にした活性化をめざしていく。
●所属団体:公益社団法人日本パッケージデザイン協会会員、公益社団法人日本建築家協会技術会



知っていますか。
愛媛県の障がいのある人の
アート活動の今!

平成29年度障がい者文化芸術祭では、「愛顔ひろがるえひめの障がい者アート展」を12月4日(月)～10日(日)の期間、愛媛県美術館で開催します。それにさきだち、9月13日(水)・14日(木)の2日間、エミフルMASAKIでは入選作品等の一部を紹介、また障がい者福祉施設によるおいしい食品、魅力満載のクラフト・雑貨などを販売します。48時間デザインマラソンと、あわせてお楽しみください!

